

# 平成30年5月13日開催 第1回県政ランチミーティングに寄せられた ご意見への対応状況について

## 1 開催概要

- ・開催日 平成30年5月13日(日) 11:45~12:45
- ・会場 創舎わちがい
- ・参加グループ 庵寓舎(あんぐうしゃ)を考える会
- ・懇談内容 空き家・古民家を活用した中心市街地の活性化について

## 2 参加者のご意見の概要と、ご意見に対する対応状況

### (1) 大町市街地のまちづくりについて

#### (ご意見の概要)

庵寓舎の建物は老朽化してきており、解体したらどうか、という話が持ち上がった。現在、改築に向けて資金面の検討を重ねながら、庵寓舎の庭に通じる道の観光利用も含めていろんな活用方法を検討している。

(アメリカの) メンドシーノではアートセンターを建てる際、市民にタイルを買ってもらい、お金を集める仕組みを作った。そのような資金集めの取組みを一緒になってやってももらえないか。

#### (知事の発言)

人を引き付ける魅力がないと町が活気づかないので、ハードとソフト両面からの取組が重要。しかし、県ではまちづくりの細かな内容まではデザイン出来ないで、皆さんの取組はありがたい。

一方でまちづくりには、安全面と文化・景観の折り合いの問題があり、地域の同意を得て進めていく必要がある。大町市街地のまちづくりがどうあるべきかを地域で議論し、市や県の条例が必要であれば制定し、法律の改正が必要なら国に要請すればよい。まちづくりに関しては、地域振興局や建設事務所が相談に乗りながらアドバイスしていけばよいと思う。

#### (ご意見等に対する対応状況)

まちづくりが専門化、高度化、多様化し、市町村のまちづくりの課題を解決する人材が不足していることから、まちづくりの専門家が常駐し、相談対応、各種支援、まちづくり情報の共有等に対応できる組織として「信州地域デザインセンター(仮称)」の設置に向け検討しており、大町市街地のまちづくりについても連携して取り組んでまいります。

【担当課:建設部 大町建設事務所 整備・建築課】

### (2) 空施設の利活用について

#### (ご意見の概要)

学校統合で旧大町北高校の校舎が空いているが、地域の人の中には活用したいとの要望もある。どこに相談したらよいか。

**(知事の発言)**

このようなことについては、地域振興局長が活用を考えていく仕組みが必要だと思う。

**(ご意見等に対する対応状況)**

旧大町北高校の校舎の活用につきまして、具体的な要望がある場合は、必要に応じて施設（財産）管理者との調整等を行ってまいります。

**【担当課：北アルプス地域振興局 企画振興課】**

**3 問合せ先**

企画振興部広報県民課県民の声係

電話 026-235-7110

FAX 026-235-7026

E-mail koho@pref.nagano.lg.jp